

# 2019/2020 FIS ワールドカップ派遣選考基準

2019年9月5日現在

略称/WC：ワールドカップ、GP：サマーグランプリ、COC：コンチネンタルカップ、  
EC：ヨーロッパカップ、Nor-Am：ノースアメリカンカップ、  
YOG：ユースオリンピック、JWSC：ジュニア世界選手権

## ●派遣選考基準（スキージャンプ／男子）

### 【サマーシーズン】

#### ① COC クラニスカ・ゴラ大会／シュチスク大会

選考基準：前シーズン COC ランキング上位（次世代強化、および COC クォータ枠を確保するため）

派遣選手：佐藤慧一、中村直幹、岩佐勇研、栃本翔平

#### ② GP ヴィスワ大会／ヒンターツァルテン大会／クーシュベル大会／ザコパネ大会

選考基準：強化指定選手から6名（次世代強化、GP/WC クォータ枠を確保するため）  
遠征の効率を考え、COC 派遣選手はそのまま参戦

派遣選手：佐藤慧一、中村直幹、岩佐勇研、栃本翔平、小林潤志郎、佐藤幸椰

#### ③ GP 白馬大会

選考基準：GP 前に選考会を実施し、クォータ数の選手を選出

2018/19 シーズン WC スタンディング上位1名はシード

選考会参加資格：過去2年間にGP/WC/COC ポイントを取得した選手

実施日時と方法：8月21日18時試技開始予定。試合形式で2本の合計からリザルトを出し、上位12名（クォータ数）がGP白馬大会に参戦

#### ④ GP ヒンツェンバッハ大会／クリンゲンタール大会

選考基準：GP大会後、コーチ会議を実施。GP白馬大会上位選手のクォータ数を派遣。

ただし、クォータ枠確保を優先する必要がある場合は考慮する。

#### ⑤ COC スタムス大会／オスロ大会／ザコパネ大会／クリンゲンタール大会

選考基準：④で選出した選手以外の上位からクォータ数

### 【ウィンターシーズン】

#### ① WC ヴィスワ大会／ルカ大会／ニズニー・タジル大会／クリンゲンタール大会

選考基準：第98回全日本スキー選手権大会（2019年10月25日～27日予定）後、コーチ会議を実施。

-全日本選手権大会ラージヒル優勝者（ウィンド・ゲートファクターを使用した場合のみ適用）

-前シーズン WC ランキング上位からクォータ数。ただし、クォータ枠確保を

優先する必要がある場合は考慮する。

## ② COC ヴィカースンド大会／ルカ大会

選考基準：－①で選出した選手以外の前シーズン WC ランキング上位  
－①で選出した選手以外の GP ランキング上位選手（クォータ数）

## ①②補足 WC エンゲルベルグ大会

選考基準：②の遠征参加選手と①から最大2名が参戦

## ③ WC オーベルストドルフ大会～ザコパネ大会

選考基準：WC ランキング上位からクォータ数

## ④ COC ノイシュタット大会～ビショフショフェン大会

選考基準：－③で選出した選手以外の WC ランキング上位選手  
－COC ランキング上位

## ⑤ COC 札幌大会

選考基準：COC 前に選考会を実施し、クォータ数の選手を選出  
SAJ 強化指定ランク S、A、W の海外遠征参加選手は選考会免除

選考会参加資格：冬シーズンに開催された国内大会の優勝者

昨シーズンと現シーズンに GP/WC/COC/FIS Cup ポイントを取得した選手

実施方法と日時：COC 札幌大会前の国内ラージヒル大会を選考対象の試合とする。

選考会期日は全日本選手権大会後のコーチ会議で決定する

## ⑥ WC 札幌大会

選考基準：WC スタンディング上位、および COC 札幌大会での成績を元に  
コーチ会議で選出、Division1 担当理事の承認を得る

## ⑦ WC ヴィリゲン大会～クルム大会

選考基準：WC ザコパネ大会後に選手選考  
－WC ランキング上位選手

## ⑧ WC ラスノフ大会～COC レナ大会～ラハティ大会

選考基準：WC 札幌大会後に選手選考  
－⑦で選出した以外の WC ランキング/COC ランキング上位選手から  
クォータ数

## ⑨ WC ラハティ大会～ヴィカースンド大会

選考基準：WC 札幌大会後に選手選考  
－WC ランキング上位選手。ただし、WC ラハティ大会および COC レナ大会  
後、戦績を精査し、入れ替えを行う可能性がある

## ⑩ フライング世界選手権 プラニツァ

選考基準：WC ヴィカースンド大会後に選手選考  
－WC ランキング上位5名（ただし、WC フライング大会の戦績も考慮する）

※WC 遠征中に思うような結果が得られない選手がいる場合、また負傷した選手がいる場合、Division.1 担当理事、強化委員長の承認を得て、選手の入替えを行うこととする。

## ●派遣選考基準（スキージャンプ／女子）

### 1. 第1次ジャンプ女子遠征

#### GP ドイツ大会／フランス大会選考方法（派遣人数最大5枠）

以下の選考基準に基づきジャンプ強化委員会及び強化スタッフで選出し、競技本部へ推薦する。

- ① 2018/19 シーズン WC スタンディング上位 30 位以内の競技者

### 2. 第2次ジャンプ女子遠征

#### GP/COC チェコ大会／ポーランド大会選考方法（派遣人数最大8枠）

以下の選考基準に基づきジャンプ強化委員会及び強化スタッフで選出し、強化本部へ推薦する。

- ① SAJ 強化指定 U20 ランク及び W ランクの競技者

### 3. 第3次ジャンプ女子遠征

#### COC ノルウェー大会選考方法（派遣人数最大5枠）

以下の選考基準に基づきジャンプ強化委員会及び強化スタッフで選出し、強化本部へ推薦する。

- ① 2018/19 シーズン WC スタンディング上位 30 位以内の競技者

### 4. 第4次ジャンプ女子遠征

#### WC ノルウェー大会／ドイツ大会選考方法（派遣人数最大6枠）

2019年10月28日（月）に、以下の選考基準に基づきジャンプ強化委員会及び強化スタッフで選出し、強化本部へ推薦する。

- ① 2018/2019 シーズン WC スタンディング上位 30 位以内の競技者
- ② 第98回全日本スキー選手権ノーマルヒル大会の優勝者  
（ただしウィンド・ゲートファクターを使用した場合に限定する）
- ③ 2019/2020 シーズン GP において6位以上の成績を収めた競技者  
（ただし2018/2019 WC スタンディング上位 10 位以内の選手が50%以上出場した場合に限定する）

### 5. 第5次ジャンプ女子遠征

#### ユースオリンピック選考方法（派遣人数最大2枠）

2019年10月28日（月）に、以下の選考基準に基づきジャンプ強化委員会及び強化スタッフで選出し、強化本部へ推薦する。獲得枠等に関わらず、JOC より認められた枠の範囲内でSAJ 理事会の承認を得て JOC へ推薦する。

- ① 2018/19 シーズンの選考大会にて選出された4名の候補選手の中から2019/20 シーズンの選考記録会と第98回全日本選手権ノーマルヒル大会にて最終選考する

※選考記録会（10月25日宮の森ジャンプ競技場にて実施）

## 6. 第8回ジャンプ女子国内合宿

### WC 札幌大会第1戦選考方法（派遣人数12枠）

2020年1月6日（月）に、以下の選考基準に基づきジャンプ強化委員会及び強化スタッフで選出し、強化本部へ推薦する。

- ① 2019/20 シーズン WC でのポイント取得競技者
- ② 第4次ジャンプ女子遠征派遣競技者
- ③ 参加資格のある全ての競技者の中より第98回全日本スキー選手権ノーマルヒル大会、12月14日（土）・15日（日）名寄大会の結果を WC ポイントに換算した上位競技者（ポイントが同点の場合は最高順位が高い競技者を上位とする）

### WC 札幌大会第2戦選考方法（派遣人数6枠）

- ① 2019/2020 シーズン WC スタンディング 10位内の競技者
- ② WC 札幌大会第1戦での WC ポイント取得上位競技者
- ③ 2019/2020 シーズン WC でのポイント取得上位競技者
- ④ WC 札幌大会第1戦での競技結果上位競技者

## 7. 第7回ジャンプ女子国内合宿

### WC 蔵王大会第1戦選考方法（派遣人数最大12枠）

2020年1月6日（月）に、以下の選考基準に基づきジャンプ強化委員会及び強化スタッフで選出し、強化本部へ推薦する。

- ① WC 札幌大会派遣競技者

### WC 蔵王大会団体戦選考方法（派遣人数5枠）

- ① 2019/20 シーズン WC ポイント取得者の中より、ナショナルチームヘッドコーチ及び強化スタッフの協議により、決定する

### WC 蔵王大会第2戦選考方法（派遣人数6枠）

- ① 2019/2020 シーズン WC スタンディング 10位内の競技者
- ② WC 札幌大会及び WC 蔵王大会の WC ポイント上位競技者
- ③ 2019/2020 シーズン WC でのポイント取得競技者
- ④ WC 札幌大会及び WC 蔵王大会競技結果の上位競技者

## 8. 第6次ジャンプ女子遠征

### WC ルーマニア大会／ドイツ大会／オーストリア大会／スロヴェニア大会 （派遣人数最大6枠）

以下の選考基準に基づきジャンプ強化委員会及び強化スタッフで選出し、強化本部へ推薦する。

- ① WC クリゲンタール大会終了時点の WC スタンディング 30位以内の競技者
- ② WC 蔵王大会終了時点の WC スタンディング 30位以内の競技者

※①②の選考基準を満たす競技者が4名未満に限り WC 蔵王大会終了時点の WC スタン

ディング上位4名までを選出する

## 9. 第7次ジャンプ女子遠征

### ジュニア世界選手権大会／ドイツ選考方法（派遣人数4枠）

2020年1月6日（月）に、以下の選考基準に基づき強化指定U20、Wチームチーフコーチ及び担当コーチで選出し、強化本部へ推薦する。

#### ① SAJ強化指定U20競技者

※SAJ強化指定U20競技者より病気や怪我での欠員や思うような競技結果が得られない等が出た場合は、SAJ強化指定外競技者より選考する場合もある。その選考方法として、第98回全日本スキー選手権ノーマルヒル大会、第50回名寄ピヤシリジャンプ大会、第35回吉田杯ジャンプ大会の結果をWCポイントに換算し、上位競技者を選出する

※補欠は選考しない

## 10. 第8次ジャンプ女子遠征

### WCノルウェー大会／ロシア大会選考方法（派遣人数最大6枠）

以下の選考基準に基づきジャンプ強化委員会及び強化スタッフで選出し、強化本部へ推薦する。

#### ① WCヒンツェンバッハ大会終了時点のWCスタンディング30位内上位競技者

#### ② 第6次ジャンプ女子遠征派遣競技者

## ●派遣選考基準（ノルディックコンバインド）

### 【男子】

#### (1) GP

強化スタッフが推薦し、担当理事が承認した選手を派遣する。

#### (2) WC

- ・第3次A遠征：メンバー選考時（2019年9月15日）におけるWCスタンディングス30位以内の選手および強化スタッフが推薦した選手、
- ・第4次A遠征：メンバー選考時（2019年12月8日）におけるWCスタンディングス20位以内の選手および強化スタッフが推薦した選手、
- ・第5次A遠征：メンバー選考時（2020年1月12日）におけるWCスタンディングス20位以内の選手および強化スタッフが推薦した選手で、

いずれも担当理事が承認した選手を派遣する。

#### (3) COC

FISの定める基準に基づき、下記のチーム目標を達成するための選手を強化スタッフが推薦し、担当理事が承認した選手を派遣する。

#### ① COC各ピリオドにおいてワールドカップクォータを獲得する。

#### ② 2020／2021第1ピリオドのクォータ5を確保する。

#### (4) JWSC

(男子)

- ① 2019/2020 シーズンの WC、または COC のポイント獲得者
- ② 名寄チャンピオン大会少年組および全日本コンバインド大会の 2 大会ランキング上位選手 3~4 名、いずれか 1 試合で顕著に高いパフォーマンスを発揮した選手 1 名、種目特化した選手 1 名、
- ③ 強化指定外選手でチャンピオン大会少年組優勝者、または全日本コンバインド大会 5 位以内の選手を代表候補者とし、強化スタッフが推薦し、担当理事が承認した選手を派遣する。

(女子)

SAJ 強化指定選手を派遣する。(U20 男子同様、大会カレンダーが決定後、検討する)

### 【強化指定外選手の COC 国際大会派遣基準】

次の基準を突破した選手の派遣を認める

#### ●年齢制限なし

- ・2019 年 12 月に開催される全日本 A 級大会に 2019/2020 WC において WC スタンディングス上位 15 位以内の選手が参加した場合、ジャンプ競技でトップの選手から 95%以上のポイントを取り、ゴールタイムが優勝者から 1 分以内。または、
- ・2019 年 12 月に開催される全日本 A 級大会に 2019/2020 WC で WC スタンディングス上位 15 位以内の選手が参加しない場合は、ピヤシリまたは吉田杯ジャンプ大会で優勝者から 90%以上のポイントを取り、全日本コンバインドで優勝者した選手を強化スタッフが特別に推薦し、担当理事が承認した選手を派遣できることとする。

#### ●U23

- ・2020 年 1 月 31 日までに開催される全日本 A 級大会で SAJ 強化指定選手を含む U23 の最上位者のパフォーマンス評価し、強化スタッフが特別に推薦し、担当理事が承認した選手を当該シーズンの国際大会に派遣できることとする。

#### ●派遣選考基準 (クロスカントリー)

- ① 2019/2020 シーズン強化指定選手
- ② 当該シーズン (2019 年 11 月以降) FIS ポイント

男子 35 ポイント以下

女子 55 ポイント以下

を獲得し、かつ 2019/2020 シーズン全日本選手権 (白馬大会) 3 位以内の指定選手を除く最上位者。

※※参加大会についてはナショナルチームが決定する。

#### ●派遣選考基準 (アルペン)

2019/2020 シーズン SAJ 強化指定選手のうち、FIS ポイントリストにおいて男子 150 位

以内 (FIS 規程の WC 出場基準)、女子 100 位以内を満たす選手からナショナルチームが選考し決定する。具体的な選考方法は、以下の①②の状況、および出場レースのスケジュールと開催地・選手の調整状況を鑑み、各チーフコーチが検討し、選考する。

- ① 2019/2020 シーズンの WC・COC・ナショナルチャンピオンシップでの獲得順位、および、レース内容
- ② 事前に指定するチーム内タイムレースでの獲得順位

また、2019/2020 シーズンに国内で開催の WC 出場選手 (男子のみ) は、2019/2020 シーズン強化指定選手のうち、下記の①から③のいずれかに該当する選手が選考される。

※対象選手が出場枠 (クォータ) を超過した場合は①②③の順で優先とする。

- ① 2019/2020 シーズン全日本選手権 技術系 (GS、SL) 優勝者
- ② 2019/2020 シーズンの WC・COC・ナショナルチャンピオンシップでの獲得順位、および、レース内容
- ③ 事前に指定するチーム内タイムレースでの獲得順位

#### ●派遣選考基準 (スノーボード/アルペン)

2019/2020 シーズン SAJ 強化指定選手のうち、以下①から③の優先順をもとにコーチ会議により派遣する。

- ① FIS ポイントリスト Base List 2020 において、男子 40 位以内、女子 30 位以内の選手
- ② A 指定選手
- ③ FIS ポイントリストにおいて 150 ポイント以上の選手

の中から、コーチ会議により選考する

※チームイベントはコーチ会議により選出する

#### ●派遣選考基準 (フリースタイル/モーグル)

2019/2020 シーズン SAJ 強化指定選手の中から選考する。ただし、国内 WC については基準をクリアすれば、一般競技者からも選考する場合がある。

##### 【年内 WC 遠征】

- A) 2018/2019 シーズンの WC で予選を通過した者
- B) 2018/2019 シーズンの Nor-am、JWSC で 3 位以内、全日本選手権大会で MO 種目 6 位以内、DM 種目 3 位以内、のいずれかに入った者の中から、2018/2019 シーズンの最終 FIS ポイントベースリストのランキング上位者から選出する。

##### 【北米 WC 遠征】

- A) 2018/2019 シーズンの WC で予選を通過した者
- B) 2019/2020 シーズンの WC で予選を通過した者
- C) WC 選考会\*1 (対象大会は後日発表、ただし 2019 年 11 月以降の大会より決定する)

で3位以内に入った者

※枠を超えた場合は、上記A・B・Cを優先順とし成績上位順から選出する。

※同順位の場合は上位のトータルスコアが高い方を優先とする。

【国内WC】（一部一般競技者の中から選考する場合がある。）

A) 2019/2020シーズンのWCに派遣された者

B) 2019/2020シーズンの全日本選手権MO種目6位以内のSAJ強化指定選手、及び3位以内の一般競技者

C) 2019/2020シーズンの全日本選手権DM種目3位以内のSAJ強化指定選手、及び優勝した一般競技者

D) ワールドカップ選考会（\*1と同一）で3位以内

のいずれかに入った者。

※枠を超えた場合は、上記A・B・C・Dを優先順とし成績上位順から選出する。

※一般競技者は2019年12月末の時点で、FISポイント50ポイント以上保持している者でなければならない。

【国内WC以降のWC遠征】

A) 当該シーズンの国内WC終了時点でのWC種目別総合ランキング順から選出する。

### ●派遣選考基準（フリースタイル／エアリアル）

① FISポイント100ポイント以上の者

② U24の選手または種目転向強化指定選手で、FISポイント50ポイント以上100ポイント未満の者のうち、男女上位各1名

※上記のいずれかを満たした選手

### ●派遣選考基準（フリースタイル／スキークロス）

2019/2020シーズンSAJ強化指定選手S、A、U、Wランクの中から、以下の内いずれかの条件を満たす者

① 前年度、WCにおいて予選通過を果たしている者

② FISポイントで、男子145ポイント以上、女子160ポイント以上を保持している者

③ SAJ強化指定選手の中で、3名以上のFISポイント125ポイント以上の保持者がいる場合、対象者を出場可能とする。

※対象者がクォータを超える場合は上記①②③の優先順位とするが、それでもクォータを超えた場合はポイント上位から選出する

### ●派遣選考基準（スノーボード／スノーボードクロス）

2019/2020シーズンSAJ強化指定選手S、A、W、U選手の中から、以下のいずれかの条件を満たす者



- ① 前年度（2018/2019 シーズン）WC において予選を通過した者
  - ② FIS ポイント 115 ポイント以上を保持している者
  - ③ 当該年度において FIS ポイント 115 ポイント以上/1 戦を獲得した者
- ※対象者がクォータを超える場合は上記①②③の優先順位とするが、それでもクォータを超えた場合は FIS ポイント上位から選出する

## ●派遣選考基準

（フリースタイル／ハーフパイプ、スロープスタイル、ビッグエア）

【ハーフパイプ／スロープスタイル】

2019/2020 シーズンの SAJ 強化指定選手の中で FIS ポイントを 50 ポイント以上取得している者の中から

- ① S ランク、A ランク、U ランクの順に選出する。
- ② 同ランク選手内では Provisionally Entry Deadline に有効な FIS ポイントランキング順で選出する。

※ただし、対象大会はチームが派遣する WC とし、WC クォータ内での選出とする。各大会に応じた出場人数を定める。

【ビッグエア】

チームが派遣するスロープスタイル WC と同じ開催地で行われるビッグエアに限り選手の派遣を行う。

- ① スロープスタイルへ派遣された者の中から、FIS の定めるビッグエア出場資格を満たした者。

## ●派遣選考基準（スノーボード／ハーフパイプ）

2019/2020 シーズン SAJ 強化指定選手の中から以下のいずれかの条件を満たすものを選出する

- ① S ランク・A ランク・W ランクの選手  
※優先順は①S ランク、②A ランク、③W ランクとする

- ② 個人出場枠を獲得している選手

・ラクス（スイス）大会以降の試合については上記①②に加え、下記を追加する

- ③ 2019/2020 シーズン SAJ 強化指定選手 U ランクの 2002～2004 年生まれの選手を対象とし、2019 年 12 月カッパーマウンテン（アメリカ）で開催予定の REV Tour SBHP（1 戦～2 戦）で 3 位以内に入賞した者のうち日本人の総合最上位選手男女各 1 名の選手。

※順位が同着の場合はジャッジスコアの高い選手を優先とする

※大会が成立しなかった場合の振替は行わない

※但し上記①～③の基準を満たしていても、対象大会はチームが派遣する WC とし対象

者がクォータを超える場合は上記①②③の優先順位とする

●**派遣選考基準（スノーボード／スロープスタイル・ビッグエア）**

【カードローナ（ニュージーランド）ビッグエア大会／2019年8月24日～25日】

2019/2020 シーズン SAJ 強化指定選手 S ランク、A ランク、U ランクのうち、指定順に選出する。ただし、U ランクは 2019 ジュニア世界選手権大会において 3 位までの者とする  
以降の大会については、2019/2020 SAJ 強化指定選手 S ランク、A ランク、U ランクの内、以下の順に選出する

- ① 各 WC の Prov. Entry Deadline に有効な種目別 WSPL ランキングの高い順
- ② 個人枠取得者

※ただし U ランクの②以外については第 2 次遠征、第 4 次遠征での技術評価で選出する

※遠征はチームが別途定める派遣条件に従い実施される